

～福祉推進委員だより!～

先進地(敦賀市社協)視察

役員研修開催!



11月2日(月)に福祉推進委員の役員研修として福井県敦賀市社会福祉協議会(以下、敦賀市社協)を視察しました。(役員7名参加)

始めに敦賀市社協 総務地域福祉事業グループリーダー代理の川上氏より「敦賀市福祉推進委員の活動状況」、「地域見守り・支え合い活動の取り組み」について説明を受けました。

敦賀市の福祉概況は、人口67,424人・世帯数28,197世帯・高齢化率25.7%・区数131区で福祉推進員制度は、設置20年になり委員数は415人で、任期2年。

敦賀市社協は、福祉委員の研修体制が充実しており福祉委員活動推進セミナー、地域福祉活動リーダー研修など様々な研修が開催されており、福祉委員の資質向上が図られていました。



▲笹田福祉委員連絡会会長より歓迎挨拶



▲総務・地域福祉事業
グループリーダー代理 川上さんより説明



▲情報交換の様子

また、各種地域福祉活動事業に老人クラブ(老人家庭相談員)が関わり連携を図っているのも興味深く、福祉推進委員、区長、民生児童委員と共にメンバーに入り相互の情報共有・連携をし、効率よく見守り支え合い活動を行っているとのことでした。

今後も一層の連携強化に取り組まれるとのことと情報共有し合える場づくり(定例会等)を多く開催することで、福祉に対する意識向上を図るとともに、地域での「顔の見える関係づくり」を構築され地域の福祉力アップにつながっているのを感じました。

最後に、情報交換を行い、ざっくばらんな雰囲気の中、活発な意見が飛び交い日頃活動されての悩み等を尋ねたりして役員同士の情報共有も図れました。

視察研修後、役員さんからは「刺激になったし自分達の地域と比較することができて良かった、日頃の活動に生かしたい」との声が聞かれ有意義な研修となりました。